

平成30年 7月の思いやり通信



エコライフ — 太陽の光を取り入れる

自然の明るさをしっかり確保、照明器具も最小限で済む

- ・直射光が一番長く当たる方角は南。家を明るくするには窓を南側に作るというのが基本。
- ・窓があれば直射光ではない光や周りの建物から反射した光、間接光が入ってきます。
- ・日中長く過ごす部屋には、より明るくするために窓を多くとります。
- ・天窗を利用する手もありますが、天窗からは光だけでなく熱も入り込んできます。

あまり窓をつくれないうち

- ・「導光」という考え方があります。
- ・光を直接導く方法としては、吹き抜けの利用があります。南側に吹き抜けを作っておけば、1階の北側に光を導くことも可能です。
- ・光は反射も屈折もします。光の特性を最大限に利用します。
- ・反射を利用する方法もあります。部屋の内装を白系統の薄い色で統一し、部屋の奥まで光を届きやすくしたり、ベランダに光を反射させて室内に取り込むといった方法です。
- ・庇に光を反射させる手もあります。その場合、夏の暑さとの関係の考慮が必要です。

(高垣吾朗氏著「夢を叶える家づくり」より引用・抜粋)

